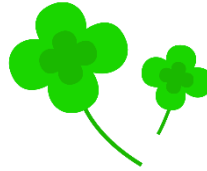


For you.



枚方小学校4年
学年便り 6月号②
令和2年6月1日

「自ら学ぶ力」を育むために、4年生では自主学習ノートに力をいれます。

これからの社会を生き抜いていくためには、環境の変化に対応する力、初めて出会う課題や出来事を自分の力で解決する力が必要です。

そのためには、自ら課題を見つけ、学び、考え、解決する力（自ら学ぶ力）を鍛えるために自主学習ノートに力をいれます。子どもの学習を習慣化するためにも、この2週間は自主学習ノートのみ（※金曜日はタブレットドリルを使った宿題があります）を宿題とします。

○教室では、自主学習を自己流ではなく、本当に成果をあげられるように教師が指導します。

- 個人面談の実施
- 取り組みをフィードバックし、子どもの困り感を解消

○テストで間違えた問題をそのままにせず、「計画、テスト、分析、練習」という学びのサイクル

「**けてぶれ**」方式で学習力を高めます。

- **計画**:その日のめあてを書く
「○○だから□□をする」という書き方が望ましい
- **テスト**:自分で自分の実力確認をする
正確で厳しい丸つけができるように。間違いは宝物
- **分析**:テストの結果を分析し、苦手を見出す
よくできたときは、自分を思いっきりほめる
- **練習**:苦手に応じた学習をする
読んで覚えたり絵を描いたり、多様な学習法を認める

これらの他に、学習の「予習コース」、自分の興味関心ごとについて調べたり、学んだりする「わくわくコース」などで、自分の学習課題を見つけ、日々それを乗り越えようとする努力を身につけます。取り組んだ課題や成果を客観的に見つめ、それを毎日繰り返すことで、「自立した学習者」へと育てていきます。

参考文献

「最高のチーム」になる!クラスづくりの極意—ぼくら先生なしで大丈夫だよ

著:岩瀬直樹

出版社:一般財団法人農山漁村文化協会

「けてぶれ」宿題革命

著:葛原 祥太

発行所:学陽書房